

要請番号 (JL00920A18)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マレーシア	G114 新体操	20～45 歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・ 2020/2 ・ 2020/3 ・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

経済省企画院

2) 配属機関名 (日本語)

サバ体操協会
NGO

3) 任地 (サバ州コタキナバル) JICA事務所の所在地 (クアラルンプール)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で 約 4.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先はサバ州青年スポーツ省に登録されているNGOで、子供たちに器械体操、新体操、集団演技を指導している。新体操は、女子選手(5歳から18歳)が平日の放課後と週末の日中の時間を使い練習している。体操協会は父兄によって運営され、予算の多くは選手の月謝で賄われているが、サバ州スポーツカウンシルからの補助金もある。マレー半島の都市部に比べると競技レベルはまだ高くなく、競技人口が小さいため実践の場が少なく、選手のレベルアップが課題である。2019年7月まで青年海外協力隊が活動し、2019年2月より1名の選手がナショナルチームの強化選手として選抜された。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

現在、就学前からシニアまでが選手登録しており、コーチ1名とアシスタントコーチ(兼選手)が指導をしている。練習施設は、州立体操場の競技用マット1面のみのため、前任が練習内容やクラス分け、練習時間などを見直し、就学前クラス以外は1回3時間の練習を週3回確保できるよう工夫した。マレーシアには、国際ルール以外に独自のルールや技術レベル承認審査があり、それらは全国大会出場には必ずクリアする必要があるが、コーチ数の圧倒的不足等の課題があり、他州に比べ基礎体力、基礎技術の強化に後れを取っている。限られた練習時間と施設等の課題を乗り越え、多くの選手を育成する創造性のあるコーチング技術の提案、選手と現地コーチが楽しく競技に取り組める支援が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

サバ州のチームが全国大会で上位入賞できるように以下に取り組む

1. マレーシア独自のルールを理解するとともに、国際ルールに則った指導法、演技構成や大会出場申請書類の準備・記入方法等を現地コーチと共有し、コーチのレベルアップを目指す。
2. 基礎体力、基礎技術向上の為に練習計画とトレーニング内容を改善する。
3. 選手に直接指導を行い、日誌等を利用したモチベーションアップを計りつつ、怪我の予防等競技以外の知識も高める。
4. 団体競技だけではなく、ナショナルチーム加入を狙えるような個人選手の強化にも取り組む。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

新体操フロア(一面)、CDデッキなどの音響設備

4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚:コーチ1名:30代前後(コーチLevel 1,指導歴7年)、アシスタントコーチ:16-18歳(資格なし、選手兼務)

・コーチレベルは4段階あり、1はもっとも初級

選手:就学前約45名、小・中学生約68名、ジュニア・シニアの約120名(全国大会で8位入賞レベル)

※指導上英語が必要な場合もある

5) 活動使用言語

マレー語

6) 生活使用言語

マレー語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（女性） 備考：女子チームの指導のため

[経験]：（競技経験）5年以上 備考：指導時に見本となるため

（子どもへの指導）3年以上 備考：主に子どもを指導するため

[参考情報]：

- ・全国大会出場、国際大会での経験
- ・公認国際審判資格(FIG)保持

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（25～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

平日は午後から夜間、週末は日中の指導があり、遠征等で休みは不定期

【類似職種】

・体育

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。